

# sicle S708

## SPORT SHIFT INDICATOR

この度は弊社製品<シエクルS708>をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。本製品はスポーツシフト車、パドルシフト車のシフトUP時、シフトDOWN時のシフト操作を高輝度LEDにて連動させ、よりの確な運転操作をする目的にて作られた。画期的な製品です。  
本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

**お願い！** 本製品は性能向上他の理由により、頻繁に取り扱い説明書の変更をおこなっております。お手元の取り扱い説明書のVol番号が最新でない場合はご面倒でも当社ホームページ上の取り扱い説明書を参考に取付け、調整をおこなって下さい。

### ⚠️ 警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 運転者は、走行中に本製品を操作しないで下さい。運転操作の妨げになり、事故の原因となってしまいます。
- 本体は運転の妨げにならない場所へ固定して下さい。

### ⚠️ 注意 負傷または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこなって下さい。必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスを高温部もしくは水のかかる場所に設置することは絶対にさけて下さい。また製品を落としたり、衝撃を与えたりすると故障の原因になります。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。

### 【取り付け方法】

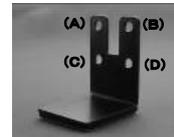


- ① DCPコネクターの説明書を参考にDCPコネクターを装着して下さい。
- ② 付属の本体ハーネスにより708本体とDCPコネクターを接続して下さい。
- ③ DCP-H1,F1,F2,D1を使用する車両で、708MPアダプターを使用しないで取り付けをおこなう場合はDCPコネクターの橙線をニッパ等でカットして下さい。  
※カットする部分は5極のカブラー側です。(右写真)  
※カットしないで使用した場合、<M>の表示がされたままになってしまいます。  
※カットした部分はテーピングして下さい。



### ⚠️ 注意 ※後からアダプターを使用する場合は、カットした配線を再接続して下さい。

- ④ 708本体に付属のステー(右写真)を取り付け、本体を見やすい位置へ固定して下さい。  
※ステー穴の位置は(A)-(B)、(C)-(D)、(A)-(C)、(B)-(D)と4通りの取り付け方法があります。  
ステーの加工を含め、最良の位置決めをおこなって下さい。

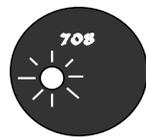
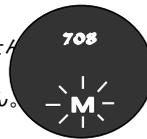


### ⚠️ 注意 ⑤ 運転の妨げにならぬよう、配線をまとめて下さい。

### 【作動確認】

取り付けが終了したら下記の確認をして下さい。

- ① キーを回した時にオープニングデモンストレーションがおこなわれます。
  - オープニングデモンストレーションは配線の接続方法により、ACCもしくはIGONにて行われます。
  - スバル車の一部車種は、ギヤをパーキング位置でブレーキを踏んだ時に1度オープニングデモンストレーションがおこなわれますが異常ではありません。
- ② マニュアルシフトにした時に<M>が点滅しはじめます。
  - 適合表の備考欄に<MP1、3>と記してある車両は、アダプター(708-MP)が装着されていないと点滅しません。  
※708-MPアダプターが接続されていても、回転数表示にしてある場合は点滅しません。  
※適合表の備考欄に<MP2>と記してある車両は、アダプター(708-MP)が装着されていても点滅しません。
- ③ シフト操作をUP、DOWNした時に連動して白色LEDが点灯、点滅します。
  - UP→右側LED1回点灯
  - DOWN→左側LED3回点滅
  - シフトゲートとパドルシフト両方を有する車両の一部は、どちらかの操作のみに関してLEDが反応します。  
※日産Z34車はアダプター(708-GP)を使用することにより、両方の操作でLEDの反応が可能になります。



### 【注意】

- シフト操作をすると、708のLEDは反応しますが、走行状態によっては車両のギヤがUP、DOWNしない状況もあります。
- 一部車では、ミッションオイルが適温になるまで、708のLEDが反応しない車両があります。